

令和4年度 第5次総合計画施策評価シート【年度初め用】

担当部署	総務課	災害対策室	土木課
------	-----	-------	-----

基本目標	3 みんなで“守る”～思いやりのある安全・安心なまちづくり～
施策	12 防災

施策の方向・内容		具体的な事業内容
1	防災・減災対策の充実	(総務課) 木造住宅耐震化促進事業(耐震診断、耐震改修)を促進する(目標:診断30棟、改修8棟)。 (災害対策室) 地震対策補助金の積極的な活用を図り、減災対策を進める。
2	地域防災力の向上	(災害対策室) 新型コロナウイルス感染症に対応した地域住民参加型の総合防災訓練を実施し、住民一人ひとりが災害時に何をすべきかを考えることを通じて防災力の強化を図る。
3	非常備消防体制の充実	(災害対策室) 消防水利及び消防団活動に必要な設備等の適正な維持管理を行う。
4	国民保護体制の充実	(災害対策室) J-ALERT(全国瞬時警報システム)の適正な運用及び維持管理を行う。
5	浸水対策の充実	(土木課) 青木川、丹羽用排水路の流下能力不足による浸水被害を受け、その対策として愛知県や河川流域市町との連携を図り、青木川をはじめとする河川や水路の改修に取り組む。また、雨水利用貯留施設設置費補助金、雨水浸透枘設置費補助金などを活用し、雨水流出抑制対策を推進する。
6		

めざそう値・指標名	指標の定義	基準値(H28)	実績値				
		目標値(R04)	H30年度	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度
1 地域防災リーダー養成講座受講者数	地域防災リーダー養成講座のべ受講者数(人)	22	47	63	63	63	
		72	×	×	×	×	
2 木造住宅耐震改修実施棟数	耐震診断を実施した後、「危険」と判断された住宅のうち、改修工事を実施した棟数(棟)	102	109	115	116	117	
		147	×	×	×	×	
3							
4							

前年度の評価を踏まえた今年度の課題
1) 実施棟数が伸び悩んでいるが、見直し後の耐震改修促進計画(ふそう耐震プラン2030)に基づき、実施棟数の増加に向けて取り組む。 2) 3) 4) 新型コロナウイルス感染症に対応した、職員に対する避難所開設訓練や柏森小学校での総合防災訓練を実施し、災害時に備えて、感染症に対応した避難所運営の仕方を周知していく。 5) 青木川、丹羽用排水路改修工事については、事業主体である愛知県と地元住民との連携、調整に努め、今後も円滑に事業が遂行されるよう引き続き愛知県や関係市町と緊密に連携を図っていく必要がある。

前年度の評価を踏まえた今年度の改善策・方針
1) 今年度も引き続き啓発方法を工夫し、木造住宅の耐震化を促進する。 2) 3) 4) 新型コロナウイルス感染症の影響下でも可能な訓練手法を模索し、総合防災訓練等の実施を目指す。 5) 青木川改修工事は扶桑町としても長年の懸案事項であり、浸水被害の課題解消に向け、今後も愛知県と連携を図り、事業の早期完了に向けて調整を進めていく。また、丹羽用排水路改修工事については、地元説明会を早期に実施するよう県に要望し、円滑に事業が進むよう愛知県と地元住民との調整に努める。